

## 主な変更点について

### 1 市民ホール整備推進委員会

舞台芸術の視点からご意見をいただくため、劇場について専門的な知識を有する次の方に新たに委員に就任いただきました。

氏名	分野	所属等
大石 時雄	劇場管理・運営	いわき芸術文化交流館 アリオス 支配人

### 2 要求水準書の主な変更点や追加した内容

#### (1) 大ホール系機能

音響性能

残響時間の目標値を要求水準書に明示しました。

舞台設備

吊物機構、音響設備に参考とするリストとシステム図を追加しました。

#### (2) 敷地図

敷地内通路（幅員 1 . 4 m）や裁判所への車両の通路（幅員 5 m）を確保することを明示し、敷地図を添付しました。

### 3 募集要項の主な変更点や追加した内容

#### (1) 応募者の参加資格要件

設計企業と工事監理企業における技術者の実績を前職での経歴を含むとし、施工企業のコスト管理主任技術者を建築積算士以上の資格としました。

#### (2) 評価項目

2次審査において、新たに「施工計画提案」と「地域貢献提案」の評価項目を設け、施工品質の確保や地域への貢献に配点することとしました。

また、公開プレゼンテーションにおける市民意見は、審査の公平性を保つため、市民ホール整備推進委員会による審査の参考とはせず、応募者の第2回技術提案、優先交渉権者の設計業務に活かしてもらうことといたしました。

< 評価項目及び配点 >

変 更 後		変 更 前	
区 分	配 点	区 分	配 点
1 企業体の技術力	8	1 企業体の技術力	16
2 業務計画提案	12	2 業務計画提案	12
3 施設計画提案	62	3 施設計画提案	60
4 施工計画提案	7		
5 コスト管理計画提案	10	4 コスト管理計画提案	12
6 地域貢献提案	1		
合 計	100	合 計	100

(3) 事業者選定スケジュール

プロポーザルにおける応募者の負担を軽減するため、1次審査から2次審査の期間を短縮し、本年12月には優先交渉権者を選定することといたしました。

(4) 2次審査における最低点

2次審査において、新たに最低点を設定し、上回る者のみが、優先交渉権者になれるようにいたしました。